

活動報告 3 専任教員

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2021-02-12 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://kcua.repo.nii.ac.jp/records/339

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0 International License.



渡辺 信一郎

◆著作活動

- * 「開皇樂議略論——隋朝雅樂の成立とその政治過程」 武内恵美子編『近世日本と樂の諸相』京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター研究報告 12 2019年3月、pp.251 - 275
- * 「散樂・蘇莫者の旅——燕樂の唐宋変革・又続」『唐宋変革研究通訊』第 10 輯、2019年3月、pp.73-82

◆講座・講演活動

- * 2018.10.29 「唐代中国的礼仪与音乐—以元会礼仪为例」上海音楽学院
- * 2018.11.27 「撒马尔罕到京都——散乐《苏莫者》的旅程—」武漢音楽学院
- * 2018.12.05 「封禅祭儀と唐王朝の「平和」」愛知大学国際コミュニケーション学部国際教養学科「アジア共同体の平和学講座」第 11 回・第 12 回 儒家—イスラーム・コネクション (1) (2)、愛知大学名古屋キャンパス
- * 2019.02.15 「京都対談」(国際日本文化研究センター教授井上章一氏との対談) 国際日本文化研究センター・京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター共同企画・京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター第 53 回公開講座、大学会館交流室
- * 2019.03.03 「西陣界限——生活と祭事をたずねて」『京あるき in 東京 2019』、東京・恵比寿・(株)ジェイアール東日本企画本社ビル
- * 2019.03.23 「唐代の音楽」京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター第 54 回公開講座「平安から唐へ 糸でたどるいにしへの韻—琵琶・箏の古譜による琴曲の再現—」、ウィングス京都イベントホール

◆教育・講義

2018.09.18-21 世界システム史特講 C 「中国古代国家論」、熊本大学文学部

◆委員会

- 教育研究審議会
- 全学人事組織委員会
- 全学国際交流委員会
- 芸術資源研究センター運営委員会
- 安全衛生委員会

◆対外活動

黒川古文化研究所理事

◆所属学会等

- 東洋史研究会
- 歴史学研究会
- 歴史科学協議会

所長室の訪問者

- * 2018年7月11日 中国曲芸家代表团 姜昆 中国曲芸家協会主席、種玉傑 中国曲芸家協会副主席 ほか 10 名
- * 2019年3月4日 中国西安鼓楽芸術団 崔天民 陝西省文化・旅遊庁副庁長、丁科民 陝西省芸術研究院院長ほか 6 名

藤田 隆則

◆著作活動

- * 2018.04 単著エッセイ「楽譜と演奏(コラム……20)」加藤好郎・木島史雄・山本昭(共編)『書物の文化史-メディアの変遷と知の枠組み』(丸善出版、2018年4月25日)、所収、p.174
- * 2018.05 単著エッセイ「伝統音楽の言葉・身体・思想(7) —遊興と求道、聖と俗との交差」『楽報(都山流楽報)』1109号(2018年5月号) pp.2-3
- * 2018.07 単著エッセイ「伝統音楽の言葉・身体・思想(8) —譜字をうたうのはなぜか」『楽報(都山流楽報)』1111号(2018年7月号) pp.2-3
- * 2018.09 単著エッセイ「伝統音楽の言葉・身体・思想(9) —伝統音楽の芸道化」『楽報(都山

- 流楽報)』1113号(2018年9月号) pp.2-3
- * 2018.11 単著エッセイ「伝統音楽の言葉・身体・思想(10) 一 数寄者(すきもの)について」『楽報(都山流楽報)』1115号(2018年11月号) pp.2-3
 - * 2019.01 単著エッセイ「伝統音楽の言葉・身体・思想(11) 一 中国から見た日本の尺八」『楽報(都山流楽報)』1117号(2019年1月号) pp.2-3
 - * 2019.03 単著エッセイ「伝統音楽の言葉・身体・思想(12) 一 自由リズムの背後にあるもの」『楽報(都山流楽報)』1119号(2019年3月号) pp.2-3
 - * 2018.05 単著エッセイ「〈望月〉の歴史とドラマ」『廣田鑑賞会能(当日配布パンフレット)』(2018年5月13日)、pp.8-9
 - * 2018.06 発言箇所の編集と再構成「公開研究会「古典芸能研究の横断と総合」シンポジウム総合討論」『神戸女子大学古典芸能研究センター紀要』12号 pp.12-30(2018年06月)
 - * 2018.06 共著エッセイ「師伝書研究会の趣旨」『神戸女子大学古典芸能研究センター紀要』12号 pp.93-94(2018年06月) 川森博司との共著
 - * 2018.06 研究ノート(単著)「『師伝書』に授受された謡の体系と謡のあるべき姿」『神戸女子大学古典芸能研究センター紀要』12号 pp.121-127(2018年06月)
 - * 2018.10 書評「大内典著『仏教の声の技一悟りの身体性』」『音楽学』第64巻1号(2018年10月15日) pp.66-67
 - * 2018.10 単著エッセイ「薦田治子氏の講演「平家(平曲)の音楽学的解明と次世代への伝承プロジェクト—研究から実践へ」のレポート」『日本音楽学会西日本支部通信』第15号(通巻115号)、pp.5-6
 - * 2018.12 (編著)『学校教育に能を!—能《羽衣》公開収録』京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター主催平成30年度第1回公開講座(通算第52回)当日(2018年12月25日)配布パンフレット、全34p(このうち、「大ノリの謡と言葉の合わせ方について」(p.8)、教室限定の練習曲-合わせる楽しさを知る) (pp.14-18)を執筆)
 - * 2019.03 単著論文「能の型付にみる手段の目的化-象徴性と内面化の強調」『民族藝術』(民族藝術学会編)35巻、(2019年3月30日) pp.55-61
 - * 2019.03 単著エッセイ「伝統音楽の記譜法からの創造」『芸術資源研究センターニューズレター』5号、p.12
- ◆口述活動
- * 2018.5.10 音源内容解説「国際文化振興会レコード(KBS)に収められた謡曲と声明」(京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター前期セミナー(伝音セミナー)第1回)京都市:京都市立芸術大学
 - * 2018.7.14 学会発表「大内典著『仏教音楽の声の技』を読む」(東洋音楽学会西日本支部例会)京都市:京都市立芸術大学
 - * 2018.08.18 司会担当「文化庁伝統音楽普及促進事業—能は面白い」(代表:河村晴久)、京都:河村能舞台
 - * 2018.09.08 小学生向けワークショップ「能楽の声とリズムをまねできるようになろう」京都:京都子どもの音楽教室
 - * 2018.10.28 ワークショップ「身体的相互行為と茶会」での講演。拡張された場におけるアートマネージメント人材育成事業「状況のアーキテクチャー」京都市:旧三井家下鴨別邸
 - * 2018.11.06 講演「伝統芸能の伝え方」東京都:青山学院大学
 - * 2018.11.28 講演「能楽の囃子の簡略版をつくる試み—学校教育と海外普及」中国:武漢音楽学院
 - * 2018.11.29 司会と解説(武内恵美子と合同)「日本伝統音楽デモンストレーション」中国:武漢音楽学院
 - * 2018.12.25 司会担当「学校教育に能を!—能《羽衣》公開収録」平成30年度第1回公開講座(通算第52回)(平成30年度伝統音楽普及促進支援事業(文化庁)との共同開催)、京都市:京都観世会館

- * 2019.01.08 Lecture and workshop. "Music of Noh drama." Special class designed for the students of the University of Minnesota, Kyoto: Kyoto City University of Arts.
- * 2019.03.02 司会担当「文化庁伝統音楽普及促進事業—能は面白い」(代表:河村晴久)、東京:宝生能楽堂
- * 2019.03.04 講演「能のカケリについて」(学振、領域開拓プログラム「日本の伝統芸能における技法やコンテンツを先端ロボット産業に活かすUXデザイン研究」(代表:中川志信、東京:法政大学能楽研究所)

◆プロデュース活動

- * 2018.7.15 芸術資源研究センターとの共同企画「声明の回旋譜を書いて、唱えてみる」(講師、大八木正雄氏)京都市:京都市立芸術大学
- * 2018.12.25 京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター主催平成30年度第1回公開講座(通算第52回)「学校教育に能を!—能《羽衣》公開収録」(平成30年度伝統音楽普及促進支援事業(文化庁)との共同開催)、京都市:京都観世会館

◆調査・取材活動

- * 継続中 謡曲・能の囃子の伝承にかかわる調査

◆学内活動

- * 国際交流委員会委員
- * 学術交流推進委員会委員
- * 附属図書館・芸術資料館運営委員
- * 教育研究審議会委員
- * 芸術資源研究センター運営委員、副所長
- * 大学院音楽研究科兼任(日本音楽研究専攻の授業担当)
- * 学内非常勤(担当科目:民族音楽学1b(前期)/音楽学(前期))

◆対外活動

- * 東洋音楽学会理事(支部事務局担当2018.11まで)
- * 神戸女学院大学音楽学部非常勤講師(2018.09-2019.03)
- * 奈良教育大学非常勤講師(2018.04-2018.08)

- * 滋賀大学教育学部非常勤講師(2018.04-2018.08)
- * 文化庁文化審議会文化財分科会第四専門調査会委員
- * 所属学会 日本音楽学会、楽劇学会、東洋音楽学会、能楽学会、音楽教育学会、芸能史研究会、International Council for Traditional Music, Society for Ethnomusicology

竹内 有一

◆著作活動

- * 2019.03.31 編著『常磐津節演奏者名鑑 第8巻—近代6:明治期から昭和期まで(続)—』(常磐津節演奏者の経歴に関する調査報告書2018年度、文化庁補助事業)、常磐津節保存会、112pp
- * 2019.03.31 研究短信「常磐津家元所蔵の稀観正本2点」『常磐津節演奏者名鑑 第8巻—近代6:明治期から昭和期まで(続)—』(常磐津節演奏者の経歴に関する調査報告書2018年度、文化庁補助事業)、常磐津節保存会、112p
- * 2018.10.13 演目解説「地歌:長刀八島」[清元:北州][長唄:女伊達][長唄:松の翁][清元:山姥][長唄:水仙丹前][地歌:雪][長唄:一人の乱][清元:熊野][箏曲:明治松竹梅]、国立文楽劇場第36回舞踊公演『東西名流舞踊鑑賞会』パンフレット、日本芸術文化振興会、pp.4-15

◆口述活動

- * 2018.09.28 解説「巽八景」「屋敷娘」、長唄・常磐津節研究会「双翼会」、池坊短期大学悠々
- * 2018.11.02 講演・実演・作成スライド投影「浄瑠璃の表現技法—常磐津節「将門」を語る—」(ゴールデン・エイジ・アカデミー)、京都アスニー
- * 2019.02.07 インタビュー「江戸期の浄瑠璃本修復」『読売新聞 京都版』
- * 日本伝統音楽研究センター共同研究「豊後系浄瑠璃の史料と伝承—常磐津節を中心に—」研究代表者
- * 勉強会「正本を読む会」座長

◆企画・制作

- * 2018.06.26 企画「ギャラリートーク&ミニラ

イブ]、『伝統芸能×マンガ』展、日本伝統音楽研究センター（新研究棟 7 階廊下）

- * 2018.09.26-30 作品制作・作品展示「常磐津と若音太夫」『常磐津部展』、京都市立芸術大学常磐津部（大ギャラリー）
- * 2018.04-07 伝芸もの漫画を読む会、日本伝統音楽研究センター閲覧室

◆調査・取材

- * 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究（C）17K02284「常磐津節の復元的上演に関する基礎的研究」研究代表者
- * 文化庁補助事業「常磐津節演奏者の経歴に関する調査」（常磐津節保存会）
- * 常磐津節ほか三味線音楽の伝承・演奏に関わる実態調査（国立劇場・国立文楽劇場・京都南座・大阪松竹座・歌舞伎座・関西常磐津協会ほか）
- * 常磐津節演奏者個人蔵の記録・譜本・音源資料等の調査
- * 詞草本出版物（近世版本）等の書誌調査およびデータ作成

◆教育・講義

- * 前期 でんおん連続講座 A「常磐津節実践入門 その 7」（全 7 回）、日本伝統音楽研究センター
- * 後期 でんおん連続講座 C「常磐津節実践入門 その 8」（全 8 回）、日本伝統音楽研究センター
- * 前期／後期 日本伝統音楽基礎演習 a1～4、京都市立芸術大学大学院音楽研究科
- * 前期／後期 日本伝統音楽研究 a1～4、京都市立芸術大学大学院音楽研究科
- * 後期 音楽学特殊研究 h II・IV、京都市立芸術大学大学院音楽研究科
- * 後期 音楽学特講 h、京都市立芸術大学音楽学部
- * 前期／後期 京都市立芸術大学大学院美術研究科 博士（後期）課程 博士論文副査
- * 後期 京都文化学基礎演習 IV、京都府立大学文学部
- * 2018.08.28/09.20 特別講義・実演「歌舞伎と三味線音楽」、京都府立清明高等学校

◆演奏活動（常磐津節浄瑠璃方、芸名：常磐津若音太夫）

- * 2018.05.12 常磐津節（舞踊）「神楽娘」、国立

文楽劇場第 34 回舞踊・邦楽公演『新進と花形による舞踊・邦楽鑑賞会』、国立文楽劇場

- * 2018.07.13 常磐津節「将門」「乗合船」、長唄「越後獅子」、第 7 回常磐津節試演会 音全会、日本伝統音楽研究センター合同研究室
- * 2018.08.03 常磐津節「三ツ面子守」、第 8 回常磐津節試演会 音全会、日本伝統音楽研究センター合同研究室
- * 2018.09.28 常磐津節「巽八景」、「屋敷娘」（長唄と掛合）、長唄・常磐津節研究会「双翼会」、池坊短期大学悠々
- * 2018.10 常磐津節（歌舞伎）「華果西遊記」、十月大歌舞伎、大阪松竹座
- * 2018.11.10 常磐津節「三十一文字」「お光狂乱」、『邦楽百番』、NHK-FM
- * 2018.12.05 常磐津節「松廼羽衣」、『邦楽のひととき』、NHK-FM
- * 2019.01.31 常磐津節「芝八景」、常磐津節保存会主催『第 4 回伝承事業成果発表会』（文化庁補助事業）、京都芸術センター
- * 2019.03.01 常磐津節「将門」「乗合船」「扇獅子」、第 9 回常磐津節試演会 音全会、日本伝統音楽研究センター合同研究室

◆社会貢献活動

- * 京都市立芸術大学公式クラブ「常磐津部」顧問・指導
- * 崇仁祭囃子 伝承調査と支援（崇仁お囃子会）
- * 2018.05.13 楽市洛座春まつり 船鉾・曳山巡行、祭囃子参加
- * 2018.08.04 楽市洛座夏まつり 祭囃子・模擬店参加
- * 2018.11.03 第 26 回東九条マダン 崇仁祭囃子参加（元崇仁小学校）
- * 2018.12.08 崇仁児童館餅つき参加（崇仁児童館）
- * 2019.03.31 崇仁さくら祭り参加（元崇仁小学校）

◆学外委員等

- * 文化庁 文化審議会文化財分科会 第四専門調査会委員（2019.04～）

- * 京都市芸術文化特別奨励制度審査委員会専門委員会委員
- * 京都市伝統芸能文化創生プロジェクト推進会議委員
- * (一社) 東洋音楽学会理事 (～2018.08)
- * (一社) 東洋音楽学会機関誌編集委員 (～2018.08)

◆全学委員・役職等

- * 京都市立芸術大学 理事
- * 京都市立芸術大学経営審議会
- * 京都市立芸術大学教育研究審議会
- * 京都市立芸術大学大学評価委員会
- * 施設整備に関する会議 副座長
- * 人事組織委員会
- * 将来構想会議

◆所属学会等

- * (一社) 東洋音楽学会、楽劇学会、藝能史研究会、歌舞伎学会、洋学史研究会
- * (一社) 関西常磐津協会、常磐津協会

武内 恵美子

◆著作活動

- * 武内恵美子編『近世日本と楽の諸相』日本伝統音楽研究センター研究報告 12 (京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター、2019年3月)
- * 「日本の雅楽の古譜復元から唐代琴曲の再現へ」『平安から唐へ 糸でたどるいにしへの韻～琵琶・箏の古譜による琴曲の再現～』京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター第54回公開講座配布資料 (2019年3月)
- * 「藩校的“楽”実践——以弘前藩校稽古館为例」(唐権訳)『音楽文化研究』(浙江音楽学院、2018年7月)

◆口述活動

- * 「弘前藩と音楽—藩校・藩主の楽思想と楽—」青森中央学院大学開学20周年記念 国際歴史シンポジウム「グローバル化の中の東北と近代移行期の「音」文化」2018年7月21-22日、於青森中央学院大学

- * 「浦上玉堂と催馬楽」『浦上玉堂と池大雅 素晴らしき水墨画と幸福な人生』2018年10月13日、於山陽新聞社さん太ホール
- * 「日本における琴の歴史と受容」2018年11月27日、於武官音楽学院
- * 「古代日本のコトと琴」『古代歴史文化賞 記念シンポジウム』2019年2月9日、銀座qプロッサム
- * 「日本の雅楽の古譜復元から唐代琴曲の再現へ」『平安から唐へ 糸でたどるいにしへの韻～琵琶・箏の古譜による琴曲の再現～』京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター第54回公開講座、2019年3月23日、ウイングス京都

◆調査

- 2018年6月30～7月2日 北京、古琴伝承調査
- 2018年9月2日～3日 山形藩校、庄内藩校資料調査
- 2018年9月25日～10月2日 大英博物館資料調査
- 2018年12月7日～11日 杭州調査
- 2019年1月30日～2月5日 大英博物館資料調査

◆学内活動

- * ハラスメント防止対策委員会委員
- * 学術委員会委員長
- * リポジトリ運営委員会委員
- * 情報管理運営委員会委員
- * 学内非常勤 (担当科目: 日本音楽史 (後期))
- * 2018年6月-7月 (隔週土曜日、全3回) 講義「でんおん連続講座B 「京都の琴 その5」30年度前期、京都市:京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター
- * 2019年1月-2月 (隔週土曜日、全3回) 講義「でんおん連続講座E 「京都の琴 (その6)」30年度後期 京都市:京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター

◆対外活動

- * 東洋音楽学会西日本支部委員 (支部事務局担当)
- * 京都府立大学非常勤講師 (2017.04-2017.09)
- * 京都造形芸術大学非常勤講師 (2017.04-2017.09)

- * 文化庁芸術祭委員（関西・音楽部門）
- * 2018年8月27日～30日 台北師範大学訪問
- * 2018年10月28日～30日 上海音楽学院訪問
- * 2018年11月25日～29日 武官音楽学院訪問
- * 所属学会 日本音楽学会、楽劇学会、東洋音楽学会、弘前大学史学会、International Council for Traditional Music, Society for Ethnomusicology

田 鋤 智 志

◆聴覚資料

- * 2018・07・31 CD『王朝時代の雅楽に寄す。—古楽譜の解読と解釈 その一例』、企画：田鋤、監修：雅楽および関連芸能の歴史的音楽動作様式をさぐる～多様な解釈の可能性～共同研究会、演奏：でんおん管絃講（伊藤慶佑・管亭安・陳宗彤・田鋤）、ライナーノーツ：田鋤・Andrea GIOLAI・陳宗彤・管亭安、発行：伝音センター。

◆講演等（実演つきを含む）

- * 2018・06・19 「麒麟獅子舞の囃子いろいろ」平成30年度鳥取市民大学～鳥取県民カレッジ連携講座～特別講座麒麟獅子舞～第2回、於鳥取市文化センター。
- * 2018・07・05 伝音セミナー「雅楽の今昔（その3）—こんにちの古譜解読と創作」、講師：田鋤・Andrea GIOLAI、演奏：泉佳穂・陳宗彤（武満徹作曲 Distance～オーボエと笙のための）、於伝音センター合同研究室1。
- * 2018・09・05 「音楽I 雅楽についての特別講義」、講師：田鋤、ワークショップ演奏補助：池内奏音・春野海、於京都府立清明高等学校。
- * 2019・02・10 「森町の舞楽の価値について」、森町歴史伝統文化保存会結成総会森町文化財研修会、於森町文化会館小ホール。
- * 2019・03・29 田鋤「掌中要録・続教訓抄から探る鎌倉期舞楽～《甘州》全五帖・入綾」、03・30 田鋤・増田真結「梁塵秘抄・催馬楽略譜などから探る平安末・鎌倉期の唐楽・催馬楽 その1～和琴の

奏法」、関連コンサート「楽拍子と只拍子の《甘州》～類箏治要・三五要録・管眼集・古譜律巻・教訓抄よる」（平野みゆき共同企画）、「舞楽《甘州》全五帖・入綾舞臺手～掌中要録と上記楽譜史料による～」、「双調《烏破》《烏急》・平調《萬歳楽》《甘州》～梁塵秘抄口伝集等に基づく推定創作（和琴）・仁智要録による～」（増田真結共同企画）、でんおん連続講座F『カラダで検証する雅楽研究（その2）』、演奏：でんおん管絃講（伊藤亜希子・伊藤慶佑・池内奏音・成瀬はつみ・Ben BISOGNO・陳宗彤・中川佳代子・江野俊江・田鋤）、於伝音センター合同研究室1・大学会館ホール。

◆出演

- * 2018・10・24 NHK「歴史秘話ヒストリア：黄金の室町時代最新研究」、番組内演奏：蘇合序四帖・入破（新撰笙笛譜による）。

◆調査

- 當麻寺二十五菩薩来迎会（練供養）調査
- * 2018・04・24 光明寺御忌練供養（長岡京市）
 - * 2018・04・29 當麻寺護念院練順くじ引き・練初め（奈良葛城市）
 - * 2018・04・30 常光寺大般若会八尾地藏練供養（大阪八尾市）
 - * 2018・05・05 大念仏寺万部法要お練り・伝供（大阪市）
 - * 2018・05・05 弘法寺跏供養（岡山瀬戸市）
 - * 2018・05・12 太山寺練供養（神戸市）
 - * 2018・05・14 得生寺中将姫大会式二十五菩薩練供養（和歌山有田市）
- 共同研究会にかかる調査
- * 2018・09・21 いざなぎ流神楽聞取り調査（高知香美市）
- その他の調査
- * 2018・04・07-08 天宮神社十二段舞楽（静岡森町）
 - * 2018・08・15 西川盆踊り（奈良十津川村）
 - * 2018・10・07 岩坪神社大祭麒麟獅子（鳥取市）
 - * 2018・11・04 三嶋神社神幸祭屋台囃子・桃李霞舞ほか（静岡森町）

- * 2019・01・03 小國神社田遊祭（静岡 森町）・寺野三日堂ひよんどり（浜松市）
- * 2019・03・31 玉屋神社初午祭麒麟獅子・ダーダー（鳥取市）

◆学内活動

- * 担当科目：日本音楽史 I（音楽学部）、日本伝統音楽研究、日本伝統音楽基礎演習、原典研究日本古典（大学院音楽研究科）
- * 自己点検評価委員会、学生委員会
- * 大学院修士入試委員会、教務委員会

◆対外活動

- * 當麻寺二十五菩薩来迎会（練供養）調査委員会委員

齋藤 桂

◆口述活動

- * 「1933年の“音”を聴く（『1933年を聴く』刊行記念）」2018年4月6日、於：誠光社（京都市）。
- * “Japanese Heavy Metal and Its Genre Conflict” Modern Heavy Metal Conference 2018、2018年6月28日、於：Aalto University（Helsinki, Finland）。
- * 「人情と刃傷：音で知る「股旅もの」」平成30年度後期伝音セミナー、2019年1月10日、於：京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター。
- * 「1930年代日本の都市と音」立命館大学先端総合学術研究科「音楽と社会」研究会シンポジウム「都市と芸術のダイナミズム」、2019年1月19日、於：立命館大学（京都市）。
- * 「芸能と任侠思想：音と音楽から考える日本の近代（明治150年連続講座（6）」）2019年3月23日、於：三鷹ネットワーク大学（三鷹市）。

◆企画

- * 「チンドン屋が聞こえる：街に響く音、心に響く音」（共同研究会「近現代の伝統音楽および民謡の変容と実践」と大阪大学大学院文学研究科音楽学研究室（担当：輪島裕介准教授）との共同企画）出演：ちんどん通信社、阿部万里江（ボストン大学）、2019年2月19日、於：大阪大学（豊中市）。

◆学内活動

- * 担当科目：日本伝統音楽演習 b I・III（前期）、音楽学部民族音楽学 II b / 音楽学特殊研究 i II・IV（後期）
- * 情報システム管理委員会委員
- * 全学広報委員会委員
- * ギャラリー@kua 運営委員会委員
- * 関西学院大学社会学部非常勤講師（前期）

◆対外活動

- * サントリー芸術財団推薦コンサート選定委員
- * 所属学会 日本音楽学会、東洋音楽学会、European Association for Japanese Studies、文芸学研究会